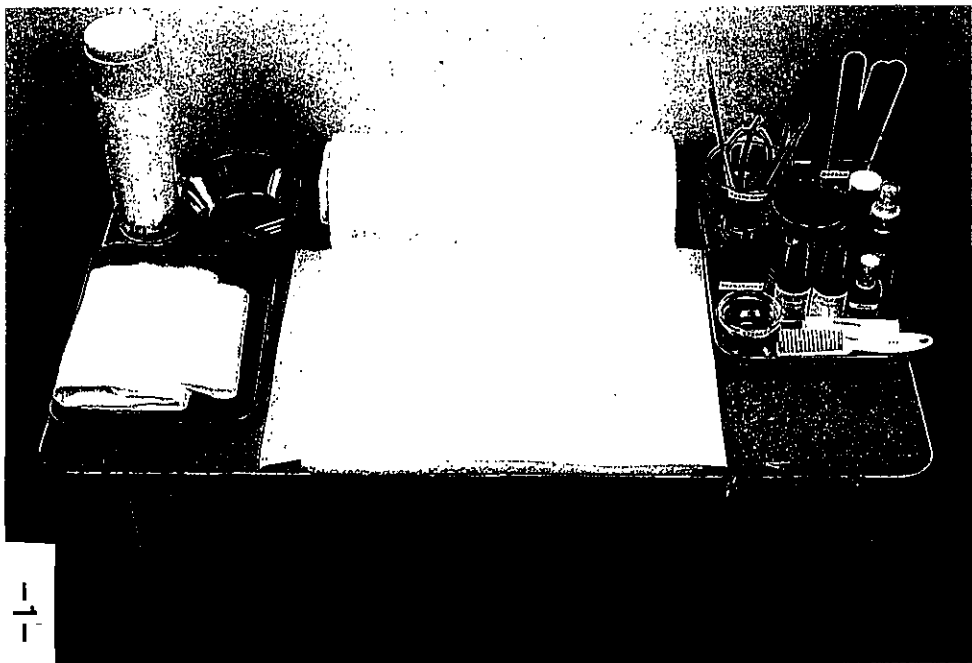


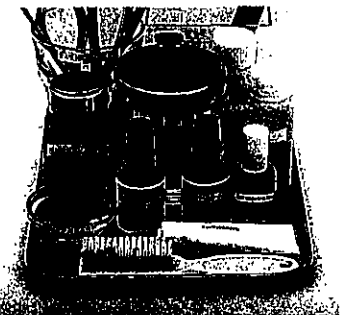
ネイルサロンの現状について
(NPO法人 日本ネイリスト協会)

■プレマニキュア

●基本的なテーブルセッティング



11



ネイルケアに必要な道具を準備し、衛生的に技術者の利き手側にセッティングします。

また、内容物を明確にするために、品名を表記します。

●ネイルケアの用具用材



エメリーボード

ナチュラルネイルの長さや形を整えるためのヤスリ。板状の面にサンドペーパーを貼り付けたもの。



フィンガーボール

キューティクルを柔らかくするためのお湯を入れておく器。



ネイルブラシ

油分や汚れを除去するためのブラシ。



ウッドスティック

コットンを巻き付け、キューティクルプッシュやカラーリングの修正等に使用する様。



メタルプッシャー

キューティクルのプッシュアップに使用する。



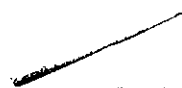
キューティクルニッパー

ルースキューティクルや、さざくれ等を除去し、キューティクル周りの角質を整える。



水入れ

プッシュアップやガーゼクリーンの際に使用する水を入れる。



ガーゼ

ネイルプレート、キューティクルをクリーンアップするために使用する。



ペーパータオル

ダスト除去できる使い捨てペーパー。



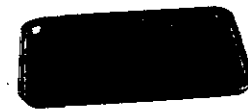
タオル

テーブル上を衛生的に保つために使用したり、アームレスト、キャッチタオルなど、多目的に使用する。



コットン

手指消毒やポリッシュオフに使用する脱脂綿。



トレイ

ネイル用品を置くもの。道具類は、テーブルに直置きしない。



エタノール

手指、器具、その他消毒全般に使用する。



液体ソープ

フィンガーボールの中に入れて、使用する。液体石鹸。



キューティクルリムーバー
または、キューティクルクリーム

キューティクルリムーバーは、アルカリ水溶液。キューティクルクリームは保湿力がある。ともにキューティクルを柔らかくする作用がある。



キューティクルオイル

植物性油分でキューティクルなどの乾燥を防ぐために使用する。

ウェットステリライザー

ガラス製やステンレス製の容器に消毒液を入れて使用する。器具類の消毒状態を維持する器。



ウェットステリライザーに入れるもの

キューティクルニッパー、メタルプッシャー、オレンジウッドスティック、ネイルニッパー等。



アームレスト

腕を置くもの。タオル等を使用してもよい。

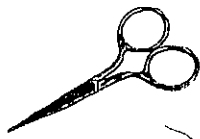
●その他の道具類

2-



ネイルニッパー

ナチュラルネイルの長さをカットするのに使用する爪切り。



シザー

シルク等を切るハサミ。



ツイーザー

ネイル用品を挟むピンセット。



ブラシ

ダストを払うブラシ。



タオル用トレイ

ガーゼやキャッチタオルを置くもの。

ファイル立て

ファイルを入れておく容器。

●カラーリング用品



カラーポリッシュ

ポリッシュには、シアー、パール、ソリッド、ラメ等、様々な質感のものがある。



ベースコート

ポリッシュを塗る前に使用する。ベースコートの中には様々な栄養成分を加えたもの等もある。ベーストップ兼用のものもある。



トップコート

カラーの持ちを良くするために塗布する。特に速乾性を重視したもの、よりつややかなもの、逆につやを消したのもの等がある。



ポリッシュリムーバー

カラーポリッシュ等を除去するときに使用する。ノンアセトンのもや、保湿効果、トリートメント効果のあるものもある。爪の油分等を拭き取る際にも使用する。

ネイルケアの用具用材

	エメリーボード	キューティクルオイル
0	フィンガーボール	0 ウェットステリライザー
0	ネイルブラシ	0 アームレスト
0	ウッドスティック	ネイルニッパー
0	メタルプッシャー	シザー
0	キューティクルニッパー	ツイーザー
0	水入れ	ブラシ
0	ガーゼ	タオル用トレイ
0	ペーパータオル	0 ファイル立て
0	タオル	0 カラーポリッシュ
0	コットン	0 ベースコート
0	トレイ	0 トップコート
0	エタノール	0 ポリッシュリムーバー
0	液体ソープ	
0	キューティクルリムーバー	
0	またはキューティクルクリーム	

ネイルサロンの主なメニュー

- ネイルケア
- カラーリング
- ネイルアート
- ジェルスカルプチュアネイル
- ジェルフローター
- フィルイン
- アクリルスカルプチュアネイル
- ネイルリペア
- フットケア

■ ネイルサービスに関する確認事項 ■

【施術前の注意点】

- 爪の病気、感染性の疾患がない
- 手指に皮膚疾患がない
- ネイル化粧品等でカブレたことがない

【施術後の注意点】

- 爪に色調変化や、その他の異常、違和感があった場合は、必ずご連絡ください
(状況などを伺い、場合によっては専門医の受診をお願いすることもあります)

※人工爪を装着された場合には、下記の事項を必ず確認・厳守してください。

【人工爪装着後の注意点】

- 数週間後に必ずメンテナンスのためにご来店ください
- 長時間の入浴等で、指先が長時間にわたり水に濡れていると、人工爪がとれる原因となるため避けてください
- 爪に亀裂やひび割れ、リフティング(人工爪の一部が外れた場合)等が起こった場合は、すぐにご来店ください

【人工爪の除去について】

- 無理な人工爪の除去は、自爪にダメージを与えるため、必ずご来店ください

----- (キリトリ) -----

サロン名 _____

年 月 日

お名前 _____

住所 _____

TEL _____

※個人情報の取り扱いについて

お預かりします氏名、住所などの個人情報は、別段の定めのある場合を除きお客様のご承諾なく、第三者への開示・提供はいたしません。

日本のネイル産業の健全な発展をめざして

日本ネイリスト協会は、日本における健全なネイル産業の発展を目的として、1985年に設立されました。ネイルに関する技能研修や資格認定などを通じて、ネイルの普及とネイリストの技能向上に努め、2006年4月には、それまでの20年の歴史を礎に、「特定非営利活動法人(NPO 法人)日本ネイリスト協会」として新たなスタートを切りました。

今や、ネイルはトータルビューティの一部として一般社会の関心も高く、国内のネイルマーケットが拡大するとともに、国際的にも日本のネイルは認知されています。

その成果をさらに拡大していくために、広く社会から信頼される組織として一致協力し、より確かな技術・製品の開発、消費者の保護、優秀なネイリストの育成及び社会的地位向上、美容業界・エステ業界など関連する分野との提携、海外との交流などに積極的に取り組んでいます。

個人会員数

個人正会員	3,363名
個人一般会員	10,248名
スチューデント会員	17,535名
合計	31,146名

法人会員数

法人正会員	380社
法人賛助会員	38社
合計	418社

認定校数

ネイル専門校	142校
理容美容養成学校	143校
ネイル併設校	27校
合計	312校

平成22年3月 現在

認定講師数	1,339名
-------	--------

登録ネイルサロン	505店
----------	------

■主な活動内容

認定システム

ネイル技術の水準を高めるために、「認定校」「認定講師」「登録ネイルサロン」などの認定システムを設けています。

セミナー

基本技術から応用技術、検定試験対策、最新の技術トレンドなど、ネイルに関する技術・知識のセミナーを各地で開催しています。

検定試験

正しい技術と知識の向上のために「ネイリスト技能検定試験」の運営支援や、「ジェルネイル技能検定試験」を実施しています。

パブリケーション

ネイル技術や理論のテキスト、検定試験対策DVD 教材など、各種教育教材を開発、発行しています。

イベント・フォーラム

世界最大級のネイルイベント「ネイルエキスポ」や西日本最大の「アジアネイルフェスティバル」などのイベントを主催しています。

パブリシティ

会報誌「Natiful」やポータルサイト「nail.jp(ネイルジェイピー)」など、メディアを活用した広報活動を展開しています。

コンペティション

ネイル技術や創造性を競うコンペティションを開催・後援し、ネイリストの技術とモチベーションの向上を図っています。

国際交流

世界各国のネイル産業と情報交換を行い、海外研修ツアーなどを企画して交流を推進しています。

ネイルサロンの衛生管理に関する JNA の取り組み

①「ネイルサロンにおける衛生管理自主基準」制定

衛生管理のあり方を、具体的な指針にしてサロン・技術者に提示するために「衛生管理自主基準」の策定を推進し、各界の有識者で構成される第三者機関による「ネイル産業審議会」の認証を得て、『ネイルサロンにおける衛生管理自主基準』として制定しました。

この基準がめざすのは、お客さまにとって安全で安心なサロン環境の構築です。

■2009年12月25日制定 ■2010年2月発表

②「ネイルサロン衛生管理マニュアル」発刊

「ネイルサロンにおける衛生管理自主基準」への理解を深め、ネイルサロンの現場で十分に活用されるよう、衛生管理と消毒方法について具体的な解説を提示するなど、現在のネイルサロンの実情に合わせた内容にまとめ上げた「ネイルサロン衛生管理マニュアル」を発刊します。

また、本マニュアルは「ネイルサロンにおける衛生管理自主基準」を正しく普及するための JNA 認定「ネイルサロン衛生管理士」の資格取得講習のテキストに対応しています。

■発行:2010年4月1日 ■体裁:A4サイズ、40P ■価格:3,000円(予価)

③「ネイルサロン衛生管理士」資格制度

衛生管理に関する正しい知識の啓発普及活動の一環として、「ネイルサロン衛生管理士」資格制度を設けます。「衛生管理マニュアル」による講習を実施し、修得試験に合格した方に JNA 認定「ネイルサロン衛生管理士」資格を付与する制度です。この制度によって、ネイルサロンの正しい衛生管理が普及し、社会的信頼を得る質の高いネイルサービスが提供されること目的としており、本資格はプロとしての自覚と高い意識をもつネイリストに必須の個人資格といえます。

また、JNA では本資格を有する者を各サロンの衛生管理責任者として配置することを推奨し、これを「JNA 認定ネイルサロン」認定条件のひとつと位置づけています。

■第1回資格取得講習 4月19日(東京)、5月11日(大阪)

④「JNA 認定ネイルサロン」制度

JNA では、お客様が安心して利用できるネイルサロンを登録し紹介する制度として、これまで「JNA 登録ネイルサロン制度」を設けておりましたが、この度「ネイルサロンにおける衛生管理自主基準」の制定に伴い、新たに、より高い基準をクリアしたサロンを認定する「認定ネイルサロン制度」を設け、お客様が安全安心に利用できるネイルサロンを示す基準として普及を目指します。

■認定ネイルサロンの条件

- ①衛生自主基準を遵守する
- ②衛生管理者の配置(資格は「ネイルサロン衛生管理士」取得者とする)
- ③技術管理者の配置(10店舗に1名以上の JNA 認定講師を登録し、
且つ1店舗に1名ネイリスト技能検定試験1級取得者を登録する)
- ④法令順守(美容関連法規、個人情報保護法、商取引関連法 等)

2010年 春期

ネイリスト技能検定試験

試験要項



一般財団法人
日本ネイリスト検定試験センター
<http://www.nail-kentei.or.jp>

※検定試験センターでは試験に関するご質問は一切お受けしません。この要項を熟読してください。
※ホームページ上に検定試験Q&Aを掲載しています。

試験概要

試験日 1級 4月18日(日) 2級 4月17日(土) 3級 4月25日(日)

受験資格
 1級受験者……2級取得者のみ。
 ※申込書に2級の合格認定番号(合格証書の左下に記載)を必ず記入して下さい。
 2級受験者……3級取得者のみ。
 ※申込書に3級の合格認定番号(合格証書の左下に記載)を必ず記入して下さい。
 3級受験者……受験時に義務教育を修了している方であれば、どなたでも受験できます。
 ※二つ以上の級を同時に受験することはできません。 ※各級とも、試験当日、実技試験のモデルが必要となります。

筆記試験免除
 2009年秋期試験において「筆記のみ合格」の方は、2010年春期試験で同級を受験される場合のみ、筆記試験が免除されます。
 筆記試験免除に該当する方は、受験申込みをする際には、必ず申込書の筆記免除記入欄に2009年秋期の受験番号を記入して下さい。
 記入していない場合は、筆記免除は適用されません。

試験の科目及び程度
 検定は1級を最高レベルとし、1、2、3級の3段階に分かれています。
 1級: トップレベルのネイリストとして必要とされる総合的な技能及び知識。
 2級: サロンワークで通用するネイルケア、リペア、チップ&ラップ、アートに関する技能及び知識。
 3級: ネイリストベーシックのマスター。ネイルケアに関する基本的な技能及び知識。

合格ライン
 合格基準は80点(筆記・実技とも:100点満点)以上と定めています。

今回より筆記用具忘れは減点対象となります。

試験当日は受験票を必ず持参して下さい。受験票忘れや、1級・2級の受験票に証明写真が貼付されていない場合は、減点対象となります。

試験日程及びタイムスケジュール

受付は行いませんので、事前審査開始迄に指定の受験番号の席にモデルとともに着席し、先にテーブルセッティングを済ませて下さい。出欠確認は事前審査とあわせて行います。
 ※モデルの方は実技審査終了後にお帰り下さい。

1級 2010年 4月18日(日)	2級 2010年 4月17日(土)	3級 2010年 4月25日(日)
	9:10-9:45 開場	午前の部 9:00 開場
	9:45-10:00 出欠確認・事前審査	9:45-10:00 出欠確認・事前審査
	10:00-10:35 実技試験・前半(35分)	10:00-11:00 実技試験(60分)
	10:38-11:33 実技試験・後半(55分)	
11:30 開場	11:33-12:20 実技審査	11:00-11:40 実技審査
12:15-12:30 出欠確認・事前審査	12:20-12:45 筆記試験準備(道具の片付け時間含む)	11:40-11:55 筆記試験準備(道具の片付け時間含む)
12:30-15:00 実技試験(150分)	12:45-13:20 筆記試験(35分)	11:55-12:25 筆記試験(30分)
	13:20 終了	12:25 終了
	13:35 開場	午後の部 13:00 開場
	14:10-14:25 出欠確認・事前審査	13:45-14:00 出欠確認・事前審査
	14:25-15:00 実技試験・前半(35分)	14:00-15:00 実技試験(60分)
15:00-16:00 実技審査	15:03-15:58 実技試験・後半(55分)	15:00-15:40 実技審査
		15:40-15:55 筆記試験準備(道具の片付け時間含む)
16:00-16:25 筆記試験準備(道具の片付け時間含む)	15:58-16:45 実技審査	15:55-16:25 筆記試験(30分)
16:25-17:10 筆記試験(45分)	16:45-17:10 筆記試験準備(道具の片付け時間含む)	16:25 終了
17:10 終了	17:10-17:45 筆記試験(35分)	
	17:45 終了	

※上記スケジュールはモデルケースです。正式なスケジュールは受験票(3月26日(金)までに郵送)にてお知らせします。
 また、2級・3級は2つの時間帯(午前の部/午後の部)を設けておりますが、受験者の希望、変更はできませんのでご了承下さい。

申込期間	2010年 2月1日(月)～2月26日(金) <締切当日払込有効> ※詳しいスケジュールはP11をご参照下さい。	
受験料	1級 10,000円	※消費税込
	2級 8,000円	※申込後の取消、受験級及び会場等の変更は一切お受けできません。
	3級 6,000円	※受験料は試験施行中止以外は理由のいかんに関わらず、お返しいたしません。
		※筆記試験免除受験者に対し、割引・返金はありません。
試験会場	1級/東京・大阪・名古屋・福岡・仙台・金沢・広島 2級/札幌・盛岡・仙台・東京・名古屋・新潟・金沢・大阪・広島・高松・福岡・沖縄 3級/札幌・盛岡・仙台・東京・名古屋・新潟・金沢・大阪・広島・高松・福岡・沖縄	
申し込み方法	この試験要項に付けられた郵便振込用紙(払込取扱票)に必要な事項を全て記入し、受験料を郵便局の窓口またはATMにてお振込み下さい。 (郵便局以外の金融機関・コンビニエンスストアでの振り込み、及び現金書留等での送付は不可)	

試験内容

合格ライン:実技、筆記ともに100点満点で80点以上合格。

実技試験 事前審査(15分) テーブルセッティング&消毒管理、モデルの爪の状態
所要時間(60分) ネイルケア、カラーリング

筆記試験 所要時間(30分)
出題内容:衛生と消毒/爪の構造(皮膚科学)/爪の病気とトラブル(爪の生理解剖学)/ネイルケアの手順
※実技試験のみ、あるいは筆記試験のみの受験はできません。

実技試験・規定の詳細と注意事項

モデルの爪について ※モデルの方は16歳以上に限ります。(男女不問)

- モデルの爪、及び皮膚(手指に限定)に疾患、特に感染症が認められる場合や、妊娠中の方はモデルになれません。
- モデルの爪はナチュラルネイルをベースとするが、イクステンションとリペアは、合わせて2本まで可。
(ただしあくまでも、ナチュラルネイルの色と形に合わせて対応すること)
- 実技試験1週間前からファイル及びキューティクルクリーンなどの手入れをしないこと。
- カラーポリッシュは真赤(パール、メタリック入りは不可)。試験前日までに両手に塗布しておくこと。

事前審査(15分)		<p><テーブルセッティング&消毒管理>・・・P6参照</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用具、用材のセッティングと品名ラベルの表示について ・衛生面における配慮 ・ウェットステリライザーの状態 <p><モデルの爪></p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤ポリッシュの塗布の状態 ・イクステンション、リペアの有無。規定の2本以内であるかどうか。(該当する場合は申告すること) ・フリーエッジの形、キューティクルの手入れの状態 ・爪および皮膚(手指に限定)の状態
実技(60分)	ネイルケア 両手10本	<p>手指消毒から始める。ポリッシュオフ、ファイル、ブラシグウン、キューティクルクリーンまで行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①手指消毒は指先、指間にいたるまでしっかりと清拭する。 ②ポリッシュオフはサイドラインまでしっかりと行う。 ③カットスタイルは<u>ラウンド</u>。 ④フリーエッジは長い場合でも5mm程度までとする。 ⑤ナチュラルネイルのファイルは、エメリーボードを使用すること。 ⑥仕上げ用パフ使用可。 ⑦メタルプッシャー使用可。 <p>使用を禁止する用具、用材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ストーンプッシャー ・セラミックプッシャー ・ネイルマシン ・シャミー(革製)パフ ・オイル ・その他規定外の用具、用材
	カラーリング 両手10本	<p>必ず、ベースコート、カラーポリッシュ、トップコートまで仕上げる。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①リッジフィラー使用可。 ②カラーポリッシュは真赤(パール、メタリック入りは不可)。 ③カラーポリッシュは2度塗りする。 ④裏面もカラーリングする。エッジのみでも可。 ⑤仕上げはトップコートまでとする。 <p>使用を禁止する用具、用材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オイル ・その他規定外の用具、用材

3級試験に合格していないと2級試験を受験できません。

2級

試験日 2010年4月17日(土)

試験会場

札幌・盛岡・仙台・東京・名古屋・新潟・金沢・大阪・広島・高松・福岡・沖縄

※タイムスケジュールの詳細はP2を参照

試験内容

合格ライン:実技、筆記ともに100点満点で80点以上合格。

2級は、3級試験に合格していないと受験できません。

実技試験 事前審査(15分) テーブルセッティング&消毒管理、モデルの爪の状態
 前半(35分) ネイルケア
 後半(55分) チップ&ラップ、カラーリング、ネイルアート

筆記試験 所要時間(35分)
 出題内容:衛生と消毒/爪の構造(皮膚科学)/爪の病気とトラブル(爪の生理解剖学)/ネイルケアの手順/リベアの種類及びチップ&ラップの手順/その他実践的施術全般/プロフェッショナリズム等
 ※実技試験のみ、あるいは筆記試験のみの受験はできません。

実技試験の準備事項

モデルの爪について ※モデルの方は16歳以上に限ります。(男女不問)

- モデルの爪、及び皮膚(手指に限定)に疾患、特に感染症が認められる場合や、妊娠中の方はモデルになれません。
- モデルの爪はナチュラルネイルをベースとするが、イクステンションとリベアは、合わせて2本まで可。(ただしあくまでも、ナチュラルネイルの色と形に合わせて対応すること)
- 実技試験1週間前からファイル及びキューティクルクリーンなどの手入れをしないこと。
- カラーポリッシュは真赤(パール、メタリック入りは不可)。試験前日までに両手に塗布しておくこと。

事前審査(15分)		<テーブルセッティング&消毒管理>・・・P6参照 ・用具、用材のセッティングと品名ラベルの表示について ・衛生面における配慮 ・ウェットステリライザーの状態 <モデルの爪> ・赤ポリッシュの塗布の状態 ・イクステンション、リベアの有無。規定の2本以内であるかどうか。(該当する場合は申告すること) ・フリーエッジの形、キューティクルの手入れの状態 ・爪および皮膚(手指に限定)の状態 ※ハーフチップの仕込みの状態のチェックは行いません(仕込みはすべて自由)。	
		手指消毒から始める。ポリッシュオフ、ファイル、ブラシグウン、キューティクルクリーンまで行う。	⑤ 仕上げ用パフ使用可。 ⑥ メタルプッシャー使用可。 使用を禁止する用具、用材 ・ストーンプッシャー ・セラミックプッシャー ・ネイルマシーン ・シャーミー(革製)パフ ・オイル ・その他規定外の用具、用材
ネイルケア	両手10本	① 手指消毒は指先、指間にいたるまでしっかりと清拭する。 ② カットスタイルは「 <u>ラウンド</u> 」。 ③ フリーエッジは長い場合でも5mm程度までとする。 (10本のバランスを整えること) ④ ナチュラルネイルのファイルは、エメリーボードを使用すること。	
チップ&ラップ	左手中指	フリーエッジ又は、ネイルプレート上にチップを装着し、リベアテクニック(ラップ)で補強するチップイクステンション。 ① チップ装着時には、ナチュラルネイルを短くする。 ② チップの色は「 <u>ナチュラルのみ</u> 」を使用する。 ③ チップの仕込みはすべて自由。 ④ フリーエッジ(爪先)は「 <u>5mm程度とする</u> 」。 ※チップ&ラップ装着の爪の長さは、他の9本と違ってもよい。 ⑤ スタylingは「 <u>ラウンド</u> 」。 ⑥ ラップ素材は自由。 ⑦ ラップ材は、ストレスポイントをしっかりと覆い、エッジの先端までを装着すること。 ⑧ ウォッシュャブルファイル、パフ使用可。	
カラーリング	チップ&ラップの指以外9本	チップ&ラップの指を除く9本にカラーリング。必ず、ベースコート、カラーポリッシュ、トップコートまで仕上げる。 ① リッジフィラー使用可。 ② カラーポリッシュは真赤(パール、メタリック入りは不可)。 ③ カラーポリッシュは2度塗りする。	
ネイルアート	右手中指	テーマは「 <u>フルーツ</u> 」フラットアート(イラスト)。カラーリングの赤をベースとしてトップコートまで仕上げる。 ① カラーリングの赤に映える「 <u>フラットアート</u> 」を施す。 ② ラメ、ラインストーン等使用可。 ③ 図案等の参考資料の持ち込み禁止。(カンニング行為と見なす)	
		⑨ アクティベーター(レジン、グルー等硬化促進剤)使用可。 ⑩ Cカーブは10%程度「 <u>右図イラスト参照</u> 」。 ⑪ 仕上げのパフは何か塗布しないこと。 ⑫ カラーリング不可。 使用を禁止する用具、用材 ・ストーンプッシャー ・セラミックプッシャー ・電気ドリル ・ネイルマシーン ・シャーミー(革製)パフ ・オイル ・研磨剤 ・エア缶タイプのアクティベーター ・その他規定外の用具、用材	
		④ 裏面もカラーリングする。エッジのみでも可。 ⑤ 仕上げはトップコートまでとする。 使用を禁止する用具、用材 ・オイル	
		使用を禁止する用具、用材 ・規定外の用具、用材 ・アート用ステッカー(アートシール)	 アート見本

試験内容

合格ライン：実技、筆記ともに100点満点で80点以上合格。

1級は、2級試験に合格していないと受験できません。

実技試験 事前審査(15分) テーブルセッティング&消毒管理、モデルの爪の状態
 所要時間(150分) ネイルイクステンション(スカルプチュアネイル、チップ&オーバーレイ)
 ネイルアート(ミックスメディアアート)

筆記試験 所要時間(45分)
 出題内容：衛生と消毒/化粧品学(材料、内容成分、効果等)/爪の構造(皮膚科学)/爪の病気とトラブル(爪の生理解剖学)/
 ネイルケアの手順/イクステンションの手順/その他実践的施術全般/プロフェッショナリズム等
 ※実技試験のみ、あるいは筆記試験のみの受験はできません。

実技試験項目の概要

モデルの爪について ※モデルの方は16歳以上に限ります。(男女不問)

- モデルの爪、及び皮膚(手指に限定)に疾患、特に感染症が認められる場合や、妊娠中の方はモデルになれません。
- モデルの爪10本はカラーリング、イクステンション、装飾が一切されていないこと。(事前のネイルケア可)
- ネイルイクステンションのプレパレーション(サンディング)は試験時間内に行ってください。
- 右手親指・小指は審査対象外となります。

事前審査(15分)		<テーブルセッティング&消毒管理>・・・P6参照 ・用具、用材のセッティングと品名ラベルの表示について ・衛生面における配慮 ・ウェットステライザーの状態 ・ネイルケア用具の持込み可 <モデルの爪> ・イクステンション、カラーリング、装飾がされていないかどうか。 ・イクステンションのプレパレーション(サンディングの有無) ・爪および皮膚(手指に限定)の状態 <チップの状態>・プレスオンチップ(ミックスメディアアート用)・・・一切のカラーリング、装飾がされていない状態であるかどうか。 ※ハーフチップの仕込みの状態のチェックは行いません(仕込みはすべて自由)。	
ネイルイクステンション	スカルプチュアネイル 左手5本	アクリル用材のミックスチュアでネイルフォームを使用して造形的に人工爪をつくる。 イクステンションに関する注意事項	<共通事項> ① 手指消毒は指先、指間にいたるまでしっかりと清拭する。 ② サンディングから始める。 ③ ナチュラルスタイル、フレンチスタイルのいずれかを選択し、すべてのイクステンションを同じスタイルに統一すること。 ④ 使用する材料はアクリルのみ。 ⑤ スタイリングは「スクエア・オフ」。(右図イラスト参照) ⑥ フリーエッジの仕上げの長さはネイルベッドの長さを考慮して「10mm程度までとする」。 ⑦ Cカーブは20%～30%〔右図イラスト参照〕 ハイポイントは爪の長さ、形に合わせてスタイリングする。 ⑧ パフファ使用可。 ⑨ 仕上げのパフピング後は何も塗布しないこと。 ⑩ Cカーブ用スティックは使用可。 ただし、ピンチングは指のみで行うこと。 ⑪ 電源の使用不可。 ⑫ 図案等の参考資料持ち込み禁止。(カンニング行為と見なす) ⑬ 電源の使用不可。 ⑭ 図案等の参考資料持ち込み禁止。(カンニング行為と見なす) ⑮ 電源の使用不可。
	チップ&オーバーレイ 右手中指・右薬指	フリーエッジ又はネイルプレート上にチップを装着し、その上から全体をミックスチュアでカバーする人工爪。 <スカルプチュアネイル> ① ナチュラルスタイルのフリーエッジ部分は、ナチュラルパウダーで作成すること。 ② ナチュラルスタイルのネイルベッド部分は、ナチュラル、クリア、クリアピンクのいずれかのパウダーで作成すること。 ③ フレンチスタイルで使用するパウダーは、ホワイトと、クリアまたはクリアピンクとする。 ※ネイルフォームをとめるための文具類は使用禁止 <チップ&オーバーレイ> ① チップの色は、ナチュラル、ホワイト以外の色は使用不可。 ② チップの仕込みはすべて自由。 ③ ナチュラルスタイルで使用するパウダーは、ナチュラル、クリア、クリアピンクとする。 ④ フレンチスタイルで使用するパウダーは、クリア、クリアピンク、ホワイトとする。	
ミックスメディアアート	右手人差し指	テーマは「フルーツ」 アクリル用材のミックスチュアで作る3Dアート(立体)と他の技法(フラットアート、エンボス等)との組み合わせ。ただし、メインアートは3Dで作成すること。色指定なし。(ベースカラーの塗布は自由) <組み合わせの例> ・3Dアート+フラットアート ・3Dアート+エンボス ・3Dアート+フラットアート+エンボス アート見本	① プレスオンチップを使用する。 ② スタイリングは「スクエア・オフ」。他のイクステンションと同じ長さに統一すること(事前に仕込み可)。 ③ プレスオンチップは一切のカラーリング、装飾がされていない状態でスタートする(事前に裏面の接着剤の使用可) ④ 3Dパーツ持ち込み禁止。全てを試験時間内に作製すること。 ⑤ チップスタンドや治具を使用してのアート製作は禁止。モデルの爪の上にプレスオンの状態でアート製作を行なうこと。 ⑥ 3D及びエンボスのマテリアル(素材)はアクリル用材のみを使用。 ⑦ ミックスチュアのエンボスだけのアートは不可。 ⑧ 3Dアートの仕上げは、幅・高さともに「直径2cm程度」。 ⑨ ラメ、ラインストーンは使用可。 ⑩ 図案等の参考資料持ち込み禁止。(カンニング行為と見なす) ⑪ 電源の使用不可。 ⑫ 図案等の参考資料持ち込み禁止。(カンニング行為と見なす) ⑬ 電源の使用不可。

実技試験の注意事項

事前審査のチェックポイント <テーブルセッティング&消毒管理>

- 用具、用材のセッティングと品名ラベルの表示について
- 事前にラベル貼付の必要な用具、用材を確認し、品名ラベルを貼ること(下記のリスト参照)。容器にあらかじめ商品の名前がついていても別につけること。アルファベット表記は不可。ラベルは見やすい位置に貼ること。
- 衛生面における配慮
- 用具、用材は衛生的に整理整頓し配置すること。
※トレイはプラスチックや金属製などの消毒可能なもの(木・紙製は使用不可)。
※ネイル専用ブラシはトレイなどにセットする(テーブルに直置きしない)。
- ウェットステリライザーの状態

テーブルセッティング参考例

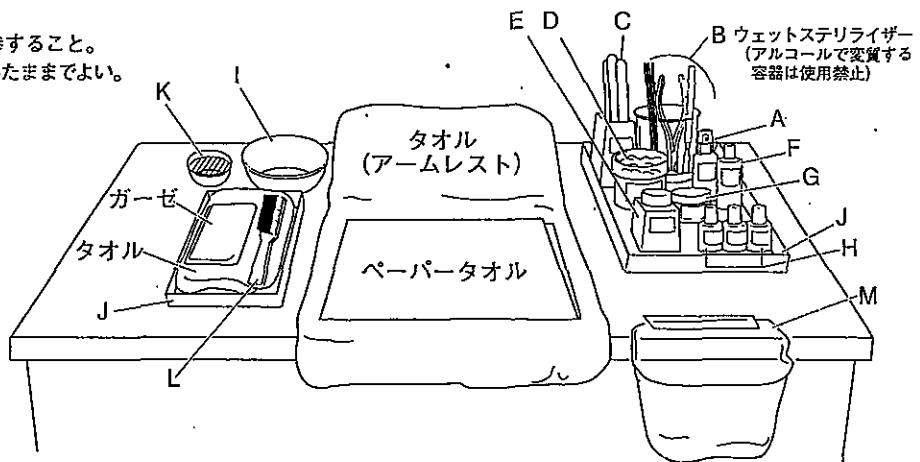
必要な用具、用材は、受験級に応じて試験の内容を確認のうえ、すべて持参すること。

(下図参照。使用する用具、用材は衛生的に整理整頓し配置すること)

- A: 消毒液…消毒用エタノールなどの消毒液
- B: ウェットステリライザー(アルコールで変質する容器は使用禁止)
…消毒液をニッパーの刃が浸る程度の量を目安に入れ、ニッパー、ウッズスティック、メタルプッシャー等を浸す。
- C: エメリーボード入れ
- D: コットン…蓋付き容器を使用すること。
- E: ポリッシュリムーバー
- F: 液体ソープ
- G: キューティクルクリーム or リムーバー
- H: ポリッシュ類
- I: フィンガーボール…適温の湯に液体ソープを少量入れる。
- J: トレイ…用具、用材は衛生的に整理整頓し配置すること。
- K: 水を入れた容器…綿棒、ガーゼを湿らせる際に使用する。(直置きでも可)
- L: ネイルブラシ…消毒液のネイル専用ブラシを使用すること。トレイなどにセットする(テーブルに直置きは不可)。
- M: ゴミ袋またはゴミ箱

※下図は、右利き用のテーブルセット例
(テーブルセットは利き手側にセットすること)

- ⑧ お湯は必ず携帯用ポットに入れて持参すること。実技試験中はテーブル上にポットを置いたままでよい。(フィンガーボールへのつぎたしが可能)
- ・照明器具は持込禁止。



注意
1級・2級で使用するネイルニッパー、シザー、ピンセットは必ずウェットステリライザーの中に入れること。ただし、チップカッターは入れなくてよい

コットンまたはガーゼを敷き消毒用エタノールなどをニッパーの刃先が浸る程度の量を入れる

B拡大図

〈ネイルケアの参考例〉
1級、2級で使用する用具、用材は、衛生的に整理整頓しトレイ等に配置すること。

品名ラベルを必ず貼る用具、用材

3級	・ウェットステリライザー ・コットン ・消毒液 ・ポリッシュリムーバー ・液体ソープ ・キューティクルクリーム or キューティクルリムーバー ・ベースコート ・カラーポリッシュ ・トップコート (注) プレプライマーを使用する場合には、品名ラベルを貼ること。
2級	・シルク ・グラスファイバー ・グルー ・フィラー ・レジン ・アクティベーター ・プレプライマー (注) 上記に記載した用材の選択は自由。 ※ネイルケア用品は3級に準じる。
1級	・アクリルパウダー ・アクリルリキッド ・プレプライマー ・プライマー ・グルー or レジン (注) その他アセトン、ブラシクリーナーなどを使用する場合は、品名ラベルを貼ること。 ※ネイルケア用品は3級に準じる。

※上記以外の用具、用材等の品名ラベルの貼付は任意。